

広報委員会 ホームページ編集分科会
(第24期 第1回)
議 事 要 旨

1. 日 時 平成30年3月15日(木) 13:00-14:50
 2. 場 所 日本学術会議 5階 5-A(1)会議室
 3. 出席者 三成委員、多久和委員、荒川委員、橋田委員、岩崎委員、
 4. 配布資料
資料1 広報委員会ホームページ編集分科会 委員名簿
資料2 設置提案書
資料3-1 日本学術会議トップページ
資料3-2 現在のホームページの階層図
資料4 三成委員提出資料
 5. 議 事
 - (1) 役員を選出について
 - ・委員長の互選を行い、三成委員(第一部・副会長)を選出した。
 - (2) 日本学術会議ホームページの改善について
 - ・事務局より、資料3-1、資料3-2により現在のホームページのコンテンツ等について説明があった。
 - ・三成委員長より、資料4によりデザインの変更案について説明があり、その後、現在のホームページの問題点、改善方法について意見交換が行われた。
(主な意見は以下の通り)
- 【ホームページ全体・トップページについて】**
- ・全体的に非常にそっけない印象。一般市民に親しみやすいものにする必要がある。(例えば、日本学術会議のサイトに入ると有用な情報にアクセスできるとか、面白いものがあるとか)それが、日本学術会議の認知度を上げることにもつながるのではないか。
 - ・現状では、会員・連携会員の記録用・アーカイブとしての機能はあるが、一般の方に読んでもらえるようなものになっていない。
 - ・トップページをカラフルに、写真や画像を使用してはどうか。

- ・文章はわかりやすく、できるだけ図や写真などを入れて、またできれば動画も入れるなどして、視覚に訴えるものにしたほうがよい。

- ・日本学術会議からのメッセージのキャッチコピーも考える必要があるのではないか。「日本学術会議ホームページによろこそ」、ウェルカムといった雰囲気を出せばいい。

- ・もっと国民や学生にとって、平易な言葉を使ってわかりやすくした方がよい。学術会議用語を優先するのではなく、国民向けの言葉を優先して使っていくということが大事だろう。

- ・入口のところで「学術関係者の方」や「中高生の方」等、その後に進む画面も振り分けがなされるといったことも検討した方がいいかもしれない。

- ・重要テーマはトップページ中央下にテーマごとにまとめていくのがよいと思う。そのボタンをクリックしたら、会議体、声明、各種関連資料、それからアンケートとその結果などを一つの括りとして見ることができればいいのではないか。

【各部・委員会のページについて】

- ・各部や各委員会についての情報（どういうもので、どういう特徴をもっていて、どういったことに取り組んでいるか、特徴的な活動をしている人の紹介等）がない。一般の人は、設置提案書なんて読まない。

- ・各部の独立したページを作って、部の活動をもう少しわかりやすく、例えば写真を入れたりして見やすくしてはどうか。

- ・委員会のページから過去に発出された提言につながるリンク、シンポジウムにリンクが貼られているような形にすると、その委員会の情報が網羅的にまとまる。分科会についてもそのようにできたらいいと思う。

- ・部、委員会それぞれが独自のページを持っているといった感覚にしたい。そこにどういうコンテンツを盛り込むかは、それぞれの委員会や部で検討していただきたい。

ただし、部・委員会の判断で、何でも自由に載せられてしまい、それが日本学術会議の総意のように受け取られることは問題。どこかでチェックはしなければならないので、この分科会でやるべきではないか。

・社会的関心の高い問題について解説して、さらにリンクを貼っていったという形になれば、市民はもちろんマスコミにとっても情報を取るのに有用なものとなるだろう。

【提言等のページについて】

・現状、「年」「期」ごとにグルーピングされているが、「テーマ別」（表出主体の分野別委員会別等）でグルーピングすべきではないか。

・（時系列のグルーピングしかされていないので）探したい提言、関連提言にたどりつくのが難しく、不便。

・提言ごとにすべてテーマ・キーワードをつけることは難しいので、基本的には分野別委員会ごとのグルーピングとし、特に重要なテーマ・課題については、この分科会でグルーピングを検討してはどうか。

・インパクトレポートを掲載してはどうか。現状、幹事会に報告しているだけなので非常にもったいない。

・提言に、2～3行の簡潔な説明があったら分かりやすい。

・市民向けの分かりやすい概要や、ポンチ絵があったらいいのではないか。

・一般市民には、「表出の主体」や「議決された会議」の情報は不要ではないか。（本文を見れば分かる）

・「学術の動向」などに掲載されたら、リンクを貼るなどしてはどうか。

【一般公開イベント（シンポジウム・サイエンスカフェ）のページについて】

・一覧のページに、ポスターの画像があったらいいのではないか。

・現状は、開催案内だけのページになっているが、シンポジウムが終了した後の成果（例えば、「学術の動向」や出版物になっているか等）の情報が必要ではないか。

・市民向けの「サイエンスカフェ」といった情報をもっと積極的に発信していくべきである。ポスター等、ビジュアルなものを紹介した方がいい。

【学術協力団体のページについて】

・五十音順でしか掲載されていないので、関連の学会を探すのに苦労する。分野別のグルーピングが必要ではないか。

・学協会連合と、単体の学会は区別したほうがいい。

【地区会議のページについて】

・地方にたくさんおられる会員・連携会員の活動に焦点を当てるのもいいと思う。現状、地区会議講演会の報告やイベント情報の形で紹介しているのみだが、地域ごとにバックグラウンドの異なる様々な活動を紹介する等情報を充実させれば、地域の活動の活性化にもつながるだろう。

【子ども向けのコンテンツ】

・現行の「おもしろ情報館」などのこども向けのコンテンツを充実させる。

・小学校でもこういったサイトを取り上げて学習してもらえればいい。こうした取組をもう少し充実させていく。

・分科会で企画を具体化させて、この部分はどの先生にといったコーディネートを考えていく。作業自体はボランティアという形になるが、きちんと所属やお名前を掲載し、ご協力いただいたということは見える形とする。それができたらこのホームページは、国民にとってのお役立ちホームページになりうる。

(3) その他

【今後の分科会の進め方】

・事務局でまとめた今日の論点をメールで共有し、第2回（5月予定）の分科会までに各自検討し、次回で企画を詰めることとし、第3回では企画をまとめることとなった。

・ホームページの改善の企画を作成した後は、ホームページのコンテンツ、内容を充実していくために、各部、分野別委員会及び学協会等から情報を提供してもらったりといった協力が必要となるため、その協力の在り方やコンテンツの見せ方等、細かい点を議論していくこととなった。

【次回日程】

・次回は5月の開催を目途として、追って調整することとされた。